



青空の下で、こどもたちが大歓声！

～「第32回練馬こどもまつり」開催～

と き 5月10日(土曜) 午前10時30分から午後3時30分

と ころ 都立光が丘公園 芝生広場(光が丘4丁目)
都立石神井公園 ポート池南側(石神井町5丁目)

10日、都立光が丘公園と都立石神井公園で「第32回練馬こどもまつり」が開催され、快晴の中、多くの子どもたちや親子連れが訪れた。

会場には、紙や木の工作、ジャンボパチンコやツリークライミングなどの体験型の遊びが設置されたほか、ステージではダンスや合唱、体操などが披露され、子どもたちは満面の笑みを浮かべ、元気いっぱい楽しんでいました。

また、来場者にまつりの一体感を感じてもらうため、今年は両会場、練馬こどもまつりキャラクター「レインボー」のサンバイザーを作るコーナーを初めて設置。まつり会場には、手作りのサンバイザーをかぶって、様々な遊びを楽しむ子どもたちの姿であふれていた。

光が丘公園会場でツリークライミングを体験した児童は「木の上からの景色は、公園の広場や他のアトラクションが見渡せて楽しかった。また登りたいです。」と、感想を話してくれた。



【ステージの様子】



【ツリークライミング】

【子どもたちが主役！ 両会場で約50の遊びに大歓声！】

「練馬こどもまつり」は、親子が一緒に遊びを楽しみながら、家族や子ども同士の交流を深めてもらおうと、昭和58(1983)年から毎年開催されており、今年で32回目を迎えた。より多くの子どもたちが来場できるように、2つの公園で開催している。

光が丘公園会場

光が丘会場ではスタンプラリーや会場内の木を利用したモンキーブリッジなどの自然に触れ合う企画、ジャグリングを体験できるコーナーなどがあり、子どもたちはさまざまな遊びを体験していた。また、同会場ステージでは、合唱・和太鼓演奏・バトントワリング・ダンスなど、今まで練習してきた演技を子どもたちが元気いっぱいに披露した。

石神井公園会場

石神井公園会場では竹とんぼやけん玉、木工作など昔ながらの遊びに子どもたちが多く集まった。子どもたちは竹とんぼを飛ばすコツや、けん玉の技などを親や児童館職員に教えてもらいながら、楽しんでいました。同会場ステージではチアリーディング、手話ダンス、フラダンスなどバラエティに富んだプログラムが披露された。

【問い合わせ】

教育委員会事務局こども家庭部子育て支援課子ども育成係 電話03-5984-5827